花はどこへいった

AGENT ORANGE - A PERSONAL REQUIEM - A FILM BY SAKATA MASAKO IN MEMORY OF GREG DAVIS

ベトナム戦争のことを知っていますか

坂田雅子 初監督作品

ドキュメンタリー/カラー・DV/日本/71分/STEREO/2007年

製作・監督・撮影・編集：坂田雅子

製作・配給　シグロ

©2007 SAKATA Masako

www.cine.co.jp/hana-doko/

ベトナム戦争中、アメリカ軍の散布した枯葉剤によって現在でも多くのベトナム人が苦しんでいます。坂田雅子さんは今、生まれている新しい命にも障害が生じていることを強く訴えています。この作品で一人でも多くの人に戦争の悲劇を知って欲しいと願っています。

報道写真家　石川文洋

花はどこへいった

AGENT ORANGE - A PERSONAL REQUIEM - A FILM BY SAKATA MASAKO IN MEMORY OF GREG DAVIS

第20回東京国際女性映画祭参加作品

本作の監督・坂田雅子さんが、フォト・ジャーナリストだった夫のグレッグ・デイビスを肝臓がんで亡くしたのは、彼が入院してわずか2週間後のことでした。彼の死は、米軍兵士として送られたベトナムの戦場で浴びた枯葉剤が原因ではないかと友人から示唆された彼女は、夫への追悼と枯葉剤への疑問から、ベトナムへ行くことを決意します。そこで彼女が目にしたのは、戦後30余年を経た今もなお、ダイオキシンを含んだ枯葉剤が、がんや生まれながらの障害を起こさせ、大地を蝕みつづけているという現実でした。映画は亡き夫の鎮魂にとどまることなく、受難を引き受けたベトナムの人々の家族愛と平和への思いを描き、戦争や枯葉剤被害の実態に静かに迫ります。

ダイオキシン――人類がつくり出したもっとも毒性の強い化学物質

ダイオキシンは、ごみの焼却処理や、科学物質の製造過程で発生する化学物質です。自然には分解しにくいため、一度発生すると大気中や土壌に長期間残留します。人体に及ぼす影響としては発癌性が指摘されていますが、脂肪に溶けやすいため、脂肪分の多い魚、肉、乳製品などから、日常の食事を通しても摂取されているのが現状です。ベトナム戦争で散布された枯葉剤「エージェント・オレンジ」にはダイオキシンが含まれていたため、ベトナムでは、今も多くの人々が重い病気や障害で苦しんでいます。

坂田雅子（SAKATA Masako）
ドキュメンタリー映画監督

1948年、長野県生まれ。65-66年、留学生として米国メイン州の高校に学ぶ。帰国後、京都大学文学部哲学科で社会学を専攻。70年にグレッグ・デイビスと出会い、結婚。写真家としてのグレッグの仕事を手伝う傍ら、写真通信社インペリアル・プレス勤務。95年、社長に就任。98年にIPJを設立し社長となる。グレッグの死をきっかけに、枯葉剤についての映画製作を決意し、2007年、映画『花はどこへいった』を完成させる。

グレッグ・デイビス（Greg Davis）
フォト・ジャーナリスト

1948年、ロサンゼルス生まれ。ベトナム戦争激戦期、米軍兵士として南ベトナムに駐留。70-74年、京都在住、坂田雅子と出会う。75年からパリやニューヨークのフォト・エージェンシーに所属し、アジア各国を撮影。写真は世界の主要誌に掲載された。87年から「タイム」誌契約写真家としてアジアやロシア極東地域等を取材。98年、「タイム」誌を離れ、独自のドキュメンタリーフォトを目指す。2003年5月4日、肝臓がんにより逝去。

製作・監督・撮影・編集：坂田雅子
共同製作：ビル・メガロス　山上徹二郎　音楽：難波正司
撮影協力：フィリップ・ジョーンズ=グリフィス
編集協力：ジャン・ユンカーマン
リサーチャー：エドワード・エンゲル
翻訳：ブー・ゴック・アン　ブー・クーン
ベトナム語監修：川口孝夫　日本語字幕：赤松立太（Passo Passo）
登場人物：グレッグ・デイビス　フィリップ・ジョーンズ=グリフィス
グエン・ティー・ゴットゥ・フォン博士ほか
製作・配給：シグロ　　design by so+ba
ドキュメンタリー / カラー・DV/日本/71分/STEREO/2007年/
日本語、英語、ベトナム語
© 2007 SAKATA Masako

www.cine.co.jp/hana-doko/

6月14日（土）より7月4日（金）まで3週間限定特別上映！

上映時間					
入替制／自由席定員制	月～土	11:30	2:00	4:30	6:50
	日	11:30	2:00	4:30	※

※日曜6:50より英語版を上映

特別ご鑑賞券1,500円(税込)　ペア券2,900円(お二人様用・岩波ホール窓口のみ)
岩波ホールプレイガイド(1F)のほか、都内プレイガイドにて
当日料金(税込):一般1,800円／シニア・学生1,500円

岩波ホール

03（3262）5252　www.iwanami-hall.com

○ 地下鉄(都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線)神保町駅A6 出口すぐ上
○ JR(中央線)水道橋または御茶ノ水駅・下車徒歩12分
○ 神保町交差点角